

海の声

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム富岡」で
「瞳 きらきら 心 ぴかぴか」な子どもたち、夢を笑顔
で語れる子どもたちを育てていきたい。

苓北町立富岡小学校 学校通信

No.R7-13

文責 木場 正敏 令和8年1月9日

2026年が始まりました。あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

3学期 富っ子みんなで がんばること！！



明けましておめでとうございます。3学期も富岡小学校の様々な教育活動へのご理解・ご支援よろしくお願ひします。

さて、3学期は、4年生、5年生の2名が転入し、71名でのスタートとなりました。昨日の子どもたちの様子を見ても、楽しかった冬休み、気持ちを切り替えしっかりとした抱負をもって取り組もうという気持ちが見られました。3学期は、1・2学期を総括するまとめの学期であり、進級に向けての準備の学期でもあります。今年は、午年。午の刻は現在のお昼の12時です。午の刻は、昔は「物事を見直し、整え、次へ向かう大切な時間」を表していると言われていました。2学期末に教職員で「もっと富小・富っ子を伸ばし、高めるために♡」という視点で話し合いました。そして、始業式の後半に子どもたちと共有する時間を取りました。その内容を簡潔に紹介します。

なかよしの花

3がっきの『合い』ことば
『気づき合い・思い合い』
～ことばはわたし～

【なかよしの花 心プロジェクト】

- テーマは『「気付き合い・思い合い」～ことばはわたし～』です。
- ①自分の名前も 相手の名前も大切にしよう。
『さん、くん』をつけて名前を呼ぼう！
- ②言葉を大切にしよう。
考えてから言おう！その言葉言われて嬉しい言葉かな？
- ③「返事」と「反応」は『あなたのことを大切に思っているよ』のメッセージ

がんばりの花

3がっきの『合い』ことば
『高め合い』
～自分も 友だちも 学びの主人公☆～

【がんばりの花 学プロジェクト】

- テーマは『「高め合い」～自分も友だちも学びの主人公～』です。
- ①「わからない」は学びの種 レベルアップのチャンス
- ②「違い」を大切にして、いろいろな考えに出会おう。

元気の花



3がっきの『合い』ことば

【元気の花 健プロジェクト】

- テーマは『心も体も「きたえ合い」』です。
- ①運動する意味!それは…
集中力アップ! 免疫力アップ! 筋力アップ! 心も体も元気に!
- ②毎日合計60分以上運動しよう
- ③縄跳び、鬼ごっこ、ボール遊び…徒歩での登校も大事な運動

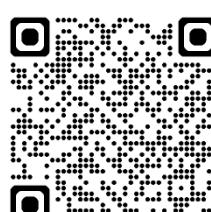
チーム富岡小で3学期を充実したものとなるよう取り組んでいきます。

心も体も『きたえ合い』

ご相談・ご心配ごとがありましたら、気軽にご相談ください。

- お子さんの健康に関すること(久永)
- お子さんの育ちに関すること(蓮田)
- 学校での友だち関係の心配事(担任・小川・川端)
- 学校のきまり等に関すること(小川)
- 学校の教育活動全般(亀子・川端)

ほぼ毎日HP更新しています。家庭での会話のきっかけ、子どもたちへの声かけのきっかけになれば幸いです。ご覧ください。



1月の主な行事

8日(木)始業式

9日(金)クリーンタイム(富岡地区どんどやのための松葉集め:地域貢献活動)

13日(火)委員会活動

15日(木)あいさつ運動

17日(土)富岡地区どんどや準備

18日(日)富岡地区どんどや 9:00～

19日～23日 給食記念週間(校内)

21日(水)給食集会

22日(木)PTA運営委員会

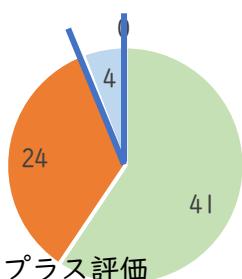
26日～30日 人権週間

27日(火) 委員会活動

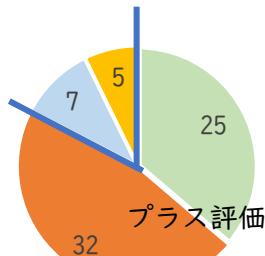
30日(金) なかよし集会

令和7年度熊本県心のアンケート(11月末実施)の結果から

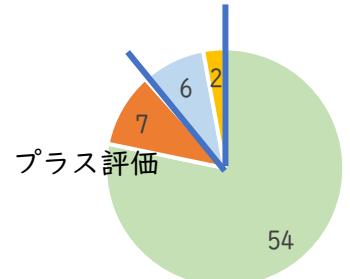
学校は楽しいですか



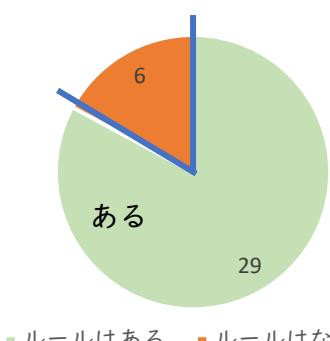
誰かの役に立っている感じますか。



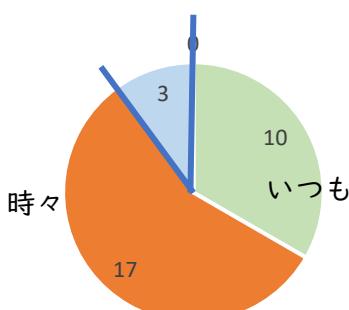
自信や大切にしていることがありますか



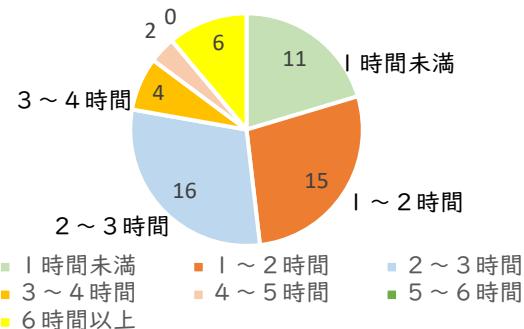
家庭でのICT活用のルールはありますか



ルールは守られているか



1日のICT端末の使用時間



熊本県では、毎年11月末から12月にかけて全児童生徒を対象として、「心のアンケート」を行っています。また、本校では、各学期にも富岡小版ミニ心のアンケートも実施し、丁寧に教育相談も行い、個別に悩みを聞いたり、学級全体で考える時間をとっていました。以下は心のアンケートの集計結果について①学校生活の満足度②自己有用感③いじめについてのイメージ④家庭でのICTの活用についてに絞って本校の子どもたちの状況についてお知らせします。一緒に考えていきましょう。

【①学校生活の満足度について】「学校は楽しいですか」についてはプラス評価「楽しい+まあまあ楽しい」の割合が94%でした。100%子どもたちがそう思ってくれるよう職員一同取り組んでいますが、今後も更に学校生活の充実を図っていきます。「まあまあ楽しい」よりも「楽しい」が上回っていたことは評価できると考えています。

【②自己有用感について】自己有用感については、様々な調査からも本校の課題であると思っています。様々な活動の意味づけがます大切と思っています。また、周りにどのような影響を与えるのかを考えさせる時間も大切にしています。様々な体験活動も充実している本校ですので、活動をさらに充実させて自己有用感を向上させていきたいと思います。

【③いじめについてのイメージについて】いじめは、いかなる理由があっても許されるものではありません。毎学期人権旬間をもうけ、人権教育の時間の中で、様々な人権課題について子どもたちは学び、考えています。グラフとしてあげていませんが、児童の15%程度が「いじめはどんな理由があってもいいことだと思いますか」という問に「理由によっては思わない」と回答していました。このことがそのまま「いじめ」につながるというわけではありませんが、それぞれが相手意識をもって接する、相手を大切にする、思いやりなどを大切にしながら社会生活を送っていく上でも意識をしっかり高めていかなければならぬと感じています。今回の結果を受けて、始業式の話の中でもこのことについては確認を行いました。また、学級でも再度担任から話をしてもらうことをとしています。「思いやり」「相手意識」をキーワードに、児童それぞれが相手を尊重する学校を今後も目指していきたいと思います。

【④家庭でのICTの活用について】天草管内でもSNSに関連した生徒指導上の事案が毎年のように起きています。子どもたちの周りに情報機器があるのが当たり前の時代ですが、その管理や使い方のルール決めについては大人が責任を持って行う必要があると私は思っています。今回の調査でも、「決まり事・ルールの有無」「使用する時間のルール」「1日の使用時間」の結果はとても考えさせられました。視力の低下している児童の割合が増えているのもとても気がかりです。学校でも、一人一台のタブレットを文房具と同じように使う時代だからこそ、情報活用のスキルだけではなく情報モラル、SNSをはじめとした情報ツールとの正しい付き合い方などを計画的に学ぶ機会を設けていますが、ご家庭でも再度「くまもと携帯電話・スマートフォンの利用5か条」等を参考にルールや今の使い方などについてお子さんと話していただけたら幸いです。

地域活動への協力「富岡地区どんどや」に向けての松葉拾い活動

富岡地区では、1月18日（日）9時より「どんどや（鬼火焼き）」を計画されています。子ども育成会並びに学校も「地域のために」という観点で微力ながら協力をしています。その一環として9日（金）のクリーンタイムの時間を使って、富岡海水浴場の松林でたき付け用の松葉を集めました。学校は地域学校協働活動でも地域の皆さんからたくさんの支援をいただいています。「学校が地域のために」という観点もこれからも大事にしていきたいと思います。当日、たくさんの方の交流の場となればいいですね。当日自由参加だそうです。

